



2018年10月31日

説明資料

第84期 2019年3月期第2四半期決算



■ はじめに

- 1. 第二次3カ年計画の進捗と最近の業績推移 3
- 2. 建設環境(日本・米国・欧州) 4

■ 2018年度 第2四半期(実績)

- 3. 決算ハイライト 6
- 4. 連結売上実績(セクター別) 7
- 5. 営業利益実績・増減要因(セクター別) 8

■ 2018年度 通期(予想)

- 6. 予想ハイライト 10
- 7. 連結売上予想(セクター別) 11
- 8. 営業利益予想・増減要因(セクター別) 12

■ 第二次3カ年計画重点方針の進捗

- 9. 重点方針の進捗について 14
- 10. アジアの事業基盤確立 17
- 11. グローバル展開による競争力の発揮 18

■ 財務ハイライト

- 12. 財務ハイライト 20

◆ 参考資料

- 1. セクター別連結業績の概要 23
- 2. 各地域(日・米・欧)の主要商品売上動向 24
- 3. 日本:製品別受注高・売上高 25
(三和シャッター工業)
- 4. 米州:製品別売上高(ODC) 26
- 5. 欧州:製品別売上高(NF) 27
- 6. 主要経営指標 28
- 7. 設備投資額と減価償却費 29
- 8. トピックス 30

「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

1. 第二次3カ年計画の進捗と最近の業績推移

第二次3カ年計画（2016～2018年度）の進捗

■今年度上期実績は、売上・利益とも期初予想を上回った
通期予想については、期初予想を据え置く

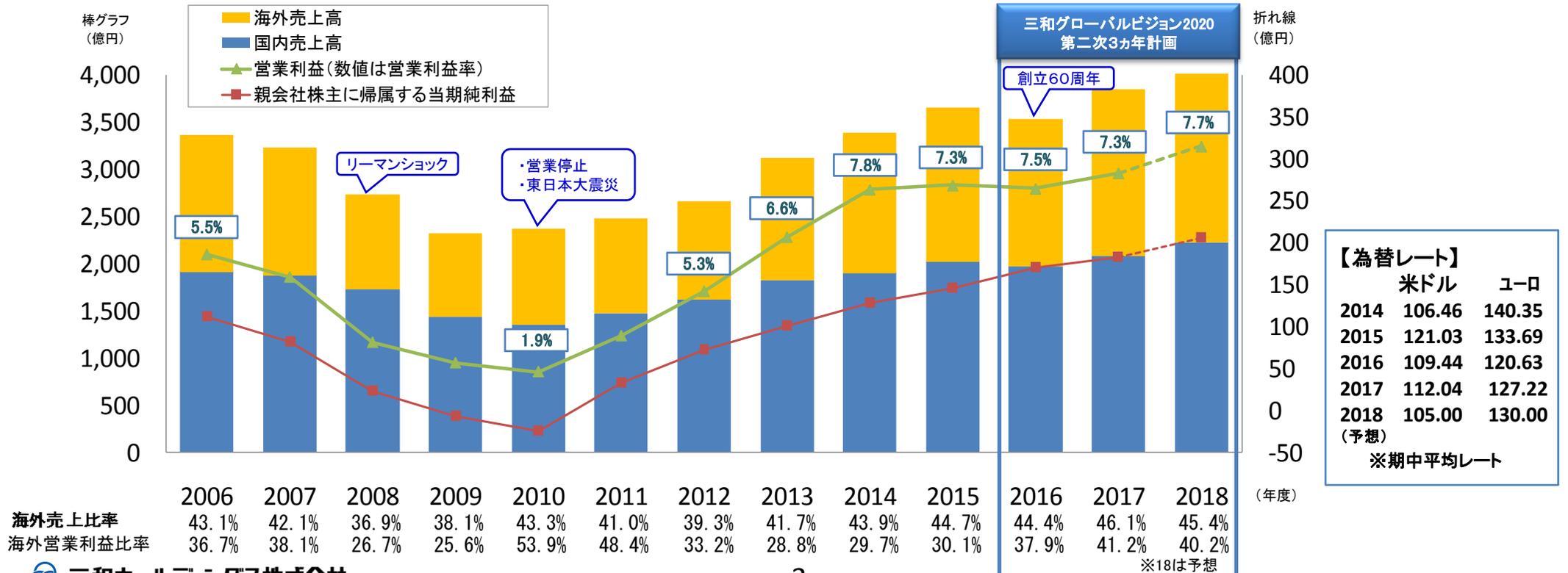
- ・国内事業 : 上期は減益となったが、通期では大型物件の進捗やメンテ・サービス事業の拡大により回復を見込む
- ・北米事業 : 住宅・非住宅市場とも堅調に推移し、材料費の急激な上昇は価格アップで吸収
- ・欧州事業 : M&A寄与もあり、今期のグループ成長を牽引
- ・アジア事業 : 中国事業部とアジア事業部に組織を分割し、成長のスピードアップを図る

	第二次3カ年当初目標(2018年度)	今年度予想
売上高	4,100億円	4,070億円
営業利益	370億円	315億円
営業利益率	9.0%	7.7%
ROE	(注1) 15.0%	13.3%
SVA	(注2) 128億円	104億円
自己資本比率	42.0%	46.2%
DEレシオ	0.40	0.40

(注1) 株主資本コストは8%を目処

(注2) 加重平均資本コスト(WACC)は6%、税率40%で計算

※為替前提(3カ年 1ドル:110円、1ユーロ:125円)(2018年度 1ドル:105円、1ユーロ:130円)



2. 建設環境(日本・米国・欧州)

■建設環境

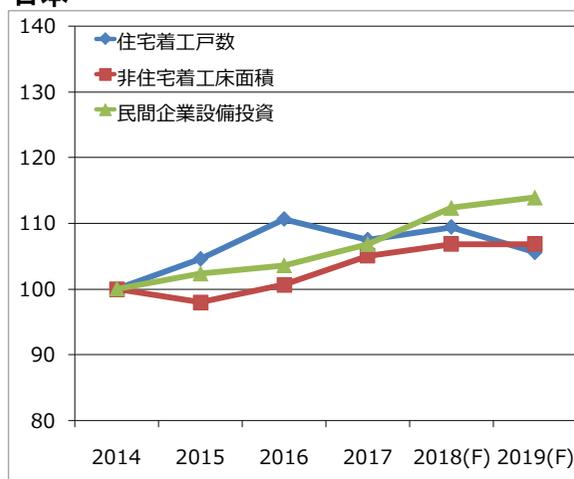
		2014		2015		2016		2017		2018				2019		
										修正予想	期初予想	予想				
日本	住宅着工戸数	千戸	880	-10.8%	921	4.6%	974	5.8%	946	-2.8%	964	1.8%	965	2.0%	929	-3.5%
	非住宅着工床面積	千㎡	45,013	-5.9%	44,098	-2.0%	45,299	2.7%	47,293	4.4%	48,100	1.7%	47,198	-0.2%	48,100	0.0%
	民間企業設備投資	10億円	79,781	3.3%	81,623	2.3%	82,627	1.2%	85,223	3.1%	89,654	5.2%	87,950	3.2%	90,910	1.4%
米国	住宅着工戸数	千戸	1,003	8.4%	1,112	10.8%	1,174	5.6%	1,203	2.5%	1,280	6.4%	1,290	7.2%	1,320	3.1%
	中古住宅販売戸数	千戸	4,940	-2.9%	5,250	6.3%	5,450	3.8%	5,510	1.1%	5,420	-1.6%	5,500	-0.2%	5,530	2.0%
	設備投資	10億ドル	2,357	6.9%	2,400	1.8%	2,411	0.5%	2,538	4.5%	2,721	7.2%	2,670	5.2%	2,862	5.2%
欧州	住宅建物投資(独仏伊蘭)	百万ユーロ	373,593	0.4%	377,164	1.0%	392,649	4.1%	407,082	3.7%	413,823	1.7%	416,445	2.3%	415,739	0.5%
	非住宅建物投資(独仏伊蘭)	百万ユーロ	214,954	0.3%	214,463	-1.6%	217,066	1.2%	220,979	1.8%	225,802	2.2%	224,515	1.6%	228,729	1.3%
ドイツ	住宅建物投資	百万ユーロ	171,586	4.4%	174,346	1.6%	180,901	3.8%	185,732	2.7%	188,007	1.2%	187,032	0.7%	188,741	0.4%
	非住宅建物投資	百万ユーロ	85,127	4.0%	83,763	-1.6%	84,198	0.5%	85,019	1.0%	85,780	0.9%	84,849	-0.2%	85,097	-0.8%

※出典：(日)国土交通省2018.04、内閣府2018.09、建設経済研究所2018.10 (米)商務省2018.10、Blue Chip Economic Indicators2018.10、National Association of Realtors2018.
(欧)Euroconstruct2018.06 日米の2018-19設備投資予想はニッセイ基礎研究所2018.10

※日本は年度ベース(4-3月)、米欧は暦年ベース(1-12月)

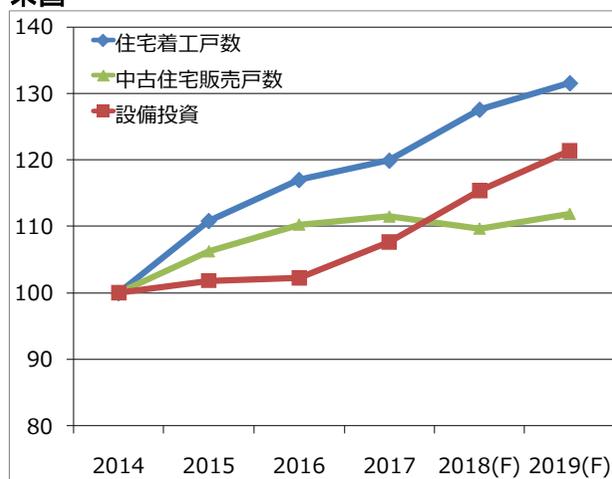
■建設環境の推移(2014年=100としたときの指数)

日本



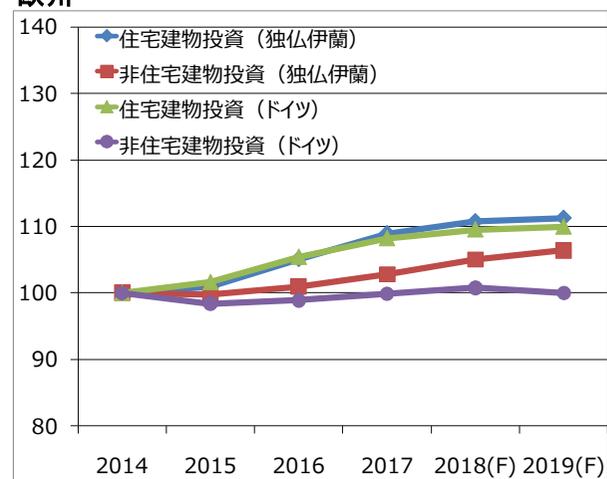
住宅は減速傾向、設備投資の回復が加速

米国



住宅着工は回復継続、設備投資は回復加速

欧州



住宅市場が強い、ドイツの非住宅が弱含み

■ 2018年度 第2四半期（実績）
2018年4月～2018年9月

《上期連結実績》

	上期実績	予想	予想比	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	1,839億円 【1,835億円】	1,830億円	+9億円 (+0.5%)	1,731億円	+108億円 【+103億円】	+6.2% 【+6.0%】
営業利益	97.4億円 【97.7億円】	92.5億円	+4.9億円 (+5.3%)	90.5億円	+7.0億円 【+7.3億円】	+7.7% 【+8.0%】
経常利益	92.5億円 【92.8億円】	88.0億円	+4.5億円 (+5.1%)	88.0億円	+4.5億円 【+4.8億円】	+5.1% 【+5.4%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	59.3億円 【59.6億円】	54.0億円	+5.3億円 (+9.9%)	57.3億円	+2.1億円 【+2.3億円】	+3.6% 【+4.0%】

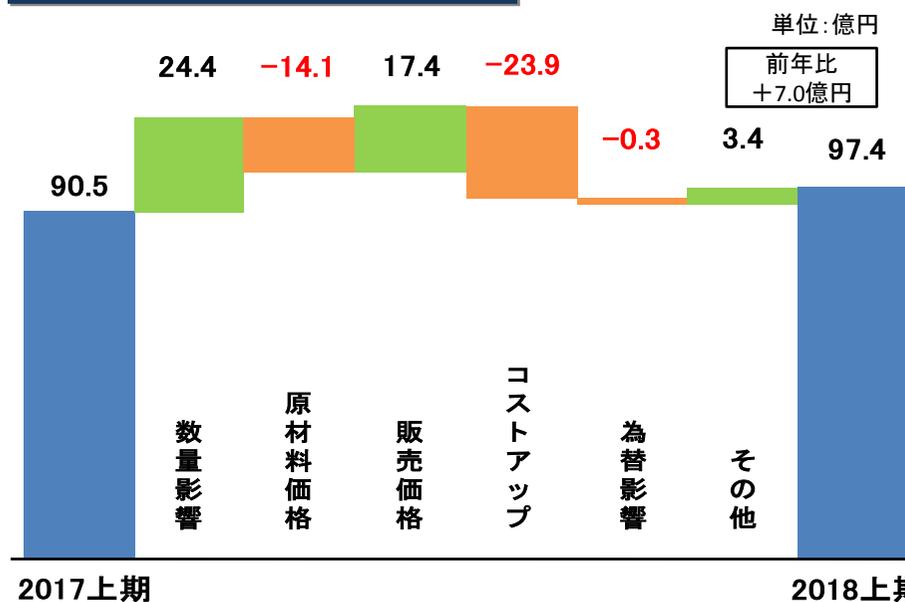
【】内は、17年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものを。

為替レート	2015/6	2016/6	2017/6	2018/6
1ドル	120.48	111.80	112.14	108.50
1ユーロ	133.83	124.36	122.22	130.65

《上期実績のポイント》

〈要約〉	売上・利益とも予想を上回り、過去最高となった
売上高	連結実績は、前年・予想を上回った 北米・欧州とも前年・予想を上回り、国内は前年を上回ったが、自然災害多発の影響もあり予想には達しなかった
営業利益	連結実績は、前年・予想を上回った 各種コストが上昇する中、数量増および価格転嫁への取組みでカバーした
経常利益	NF上海事業再構築コストにより持分法投資損益が悪化し、営業外損益は前年比▲2.5億円となったが、前年・予想は上回った
親会社株主に帰属 する当期純利益	前年の欧州固定資産売却益により、特別損益は前年比▲2.9億円となったが、前年・予想は上回った

営業利益増減分析(連結)

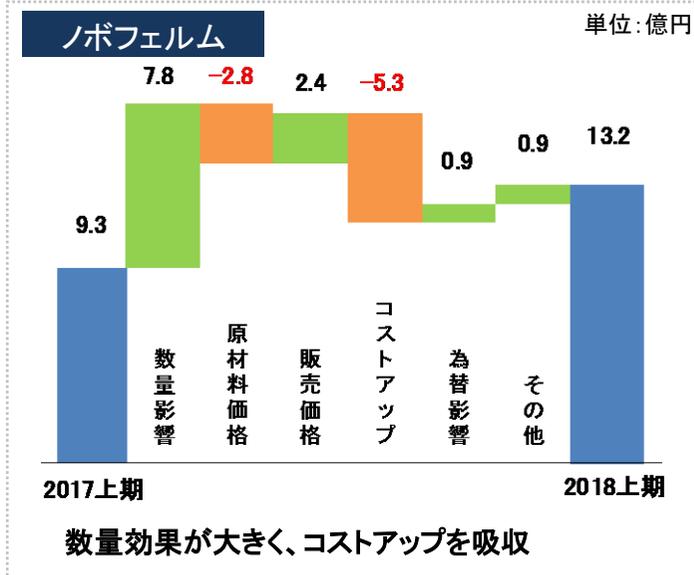
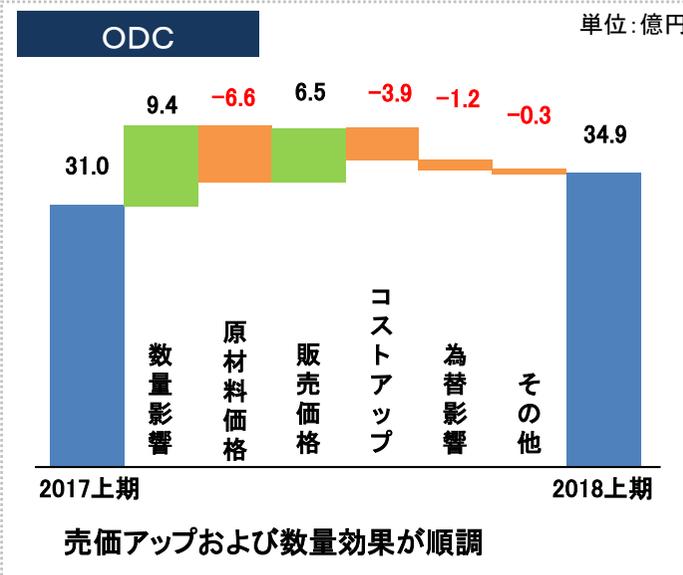
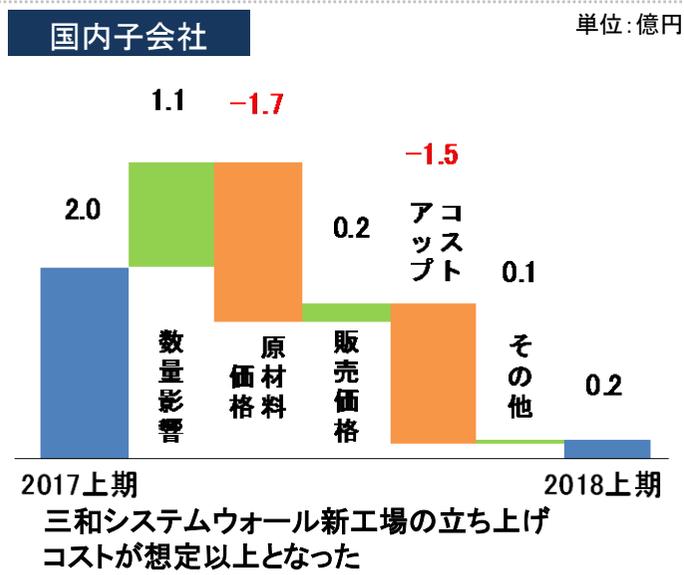
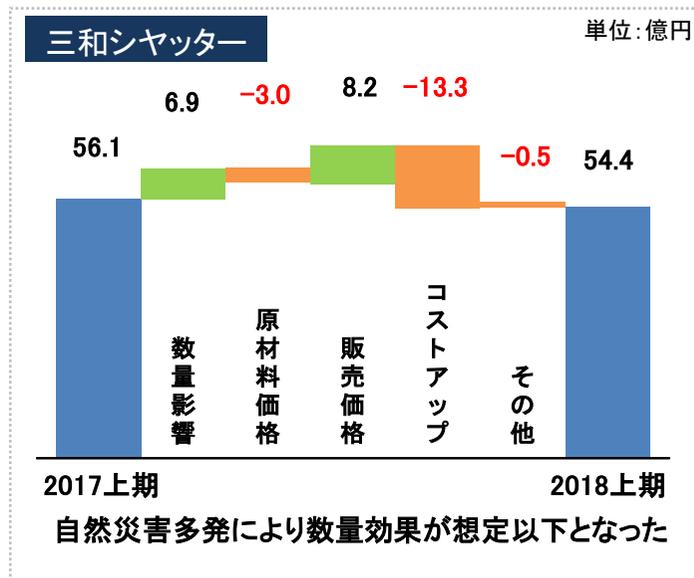


【 】内は、17年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

《売上高》	17年度 上期実績	18年度 上期実績	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	1,731億円	1,839億円 【1,835億円】	+108億円 【+103億円】	+6.2 【+6.0】	為替影響により+5億円
三和シャッター ※25ページ参照	805億円	832億円	+27億円	+3.3	①軽量シャッターは、住宅向けが増加し+4.3% ②重量シャッターは、工場向けが大幅に増加し+7.7% ③ビルマンションドアは、ホテル・事務所向けが大幅に増加したものの医療・福祉施設向けが減少し+0.6% ④メンテサービスは、法定検査が順調により+10.8% ⑤間仕切はオフィス、学校向けが伸びず▲7.8%
国内子会社	142億円	150億円	+8億円	+5.4	沖縄三和、三和タジマが大幅増収となり、昭和フロントの減収をカバーして増収を確保した。
ODC (米国) ※26ページ参照 為替レート(\$)	532億円 \$475M (112.14円)	558億円 \$514M (108.50円)	+26億円 +\$39M	+4.8 +8.3	①ドアは、ガレージ用・商業用共に好調を維持し+9.7% ②施工・サービスはカナダ事業が回復したが、米国内の直販部門の一部が不振のため+0.8% ③開閉機は、プロチャネル向けが引き続き好調なことに加えて、ホームセンター向けが大幅に回復し+11.4% ④自動ドアは、シェア回復を主要因として+9.6% ⑤車両ドアは、競争激化により▲7.0%
ノボフェルム (欧州) ※27ページ参照 為替レート(€)	303億円 €248M (122.22円)	361億円 €276M (130.65円)	+58億円 +€28M	+19.0 +11.3	①ヒンジドアは、ドイツで物件の進捗遅れがあるものの東欧および中東での販売戦略が奏功し+7.7% ②ガレージドアはオランダ・フランスが好調を持続し+5.4% ③産業用ドアは、ドックレベラーが好調なことに加えてBGS社買収効果もあり+18.4%

《営業利益》	17年度 上期実績	率 (%)	18年度 上期実績	率 (%)	前年比(額)	前年比 (%)
連結	90.5億円	5.2	97.4億円 【97.7億円】	5.3	+7.0億円 【+7.3億円】	+7.7 【+8.0】
三和シャッター	56.1億円	7.0	54.4億円	6.5	▲1.8億円	▲3.2
国内子会社	2.0億円	1.4	0.2億円	0.1	▲1.8億円	▲90.6
ODC (米国) 為替レート(\$)	31.0億円 \$27.6M (112.14円)	5.8	34.9億円 \$32.1M (108.50円)	6.3	+3.9億円 +\$4.5M	+12.5 +16.3
ノボフェルム (欧州) 為替レート(€)	9.3億円 €7.6M (122.22円)	3.0	13.2億円 €10.1M (130.65円)	3.7	+4.0億円 +€2.6M	+43.1 +33.9

【】内は、17年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものの。



■ 2018年度 通期(予想)
2018年4月～2019年3月

《通期連結予想》

	通期予想	期初予想	期初予想比	前年実績	前年比(額)	(率)
売上高	4,070億円 【4,130億円】	4,070億円 【4,130億円】	+0.0億円	3,857億円	+213億円 【+273億円】	(+5.5%) 【+7.1%】
営業利益	315.0億円 【320.3億円】	315.0億円 【320.3億円】	+0.0億円	283.2億円	+31.8億円 【+37.1億円】	(+11.2%) 【+13.1%】
経常利益	310.0億円 【315.0億円】	310.0億円 【315.0億円】	+0.0億円	279.0億円	+31.0億円 【+36.0億円】	(+11.1%) 【+12.9%】
親会社株主に帰属 する当期純利益	206.0億円 【209.8億円】	206.0億円 【209.8億円】	+0.0億円	182.8億円	+23.2億円 【+27.0億円】	(+12.7%) 【+14.8%】

【】内は、17年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したのも。

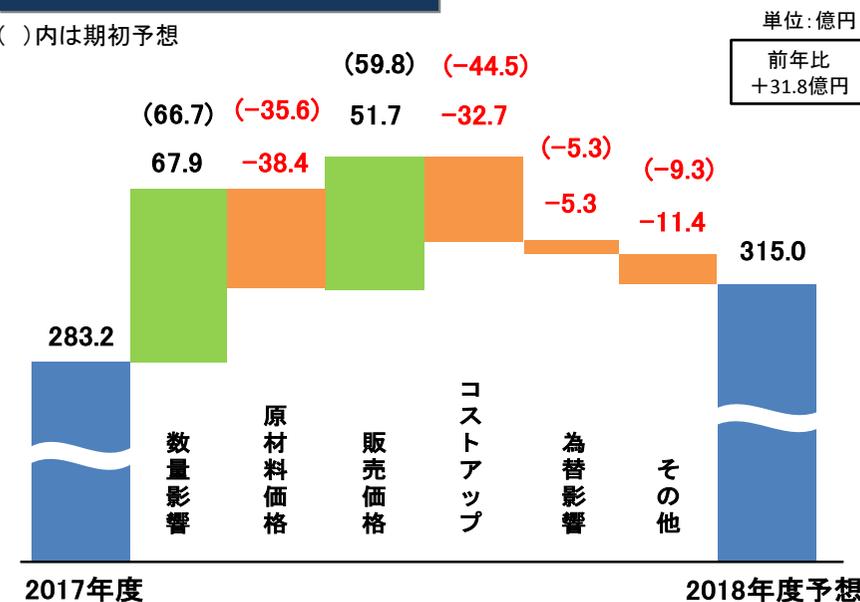
為替レート	2016	2017	2018予想
1ドル	109.44	112.04	105.00
1ユーロ	120.63	127.22	130.00

《予想のポイント》

〈要約〉	上期実績から見て、通期予想は十分達成可能 2期連続で過去最高の売上・利益を見込む
売上高	欧米は順調、国内事業は大型物件進捗や期末にかけて防火設備の法定検査の増加が予想されるため、期初予想を据え置き、初の4,000億円突破を目指す
営業利益	材料費や各種コストの高騰を、販売価格への転嫁とコストダウンに積極的に取り組む事で吸収し、期初予想の達成を見込む
経常利益	営業外損益が期初予想並のため予想を据え置く
親会社株主に帰属 する当期純利益	期初見通しを据え置き初の200億円突破を見込む

営業利益増減分析(連結)

()内は期初予想

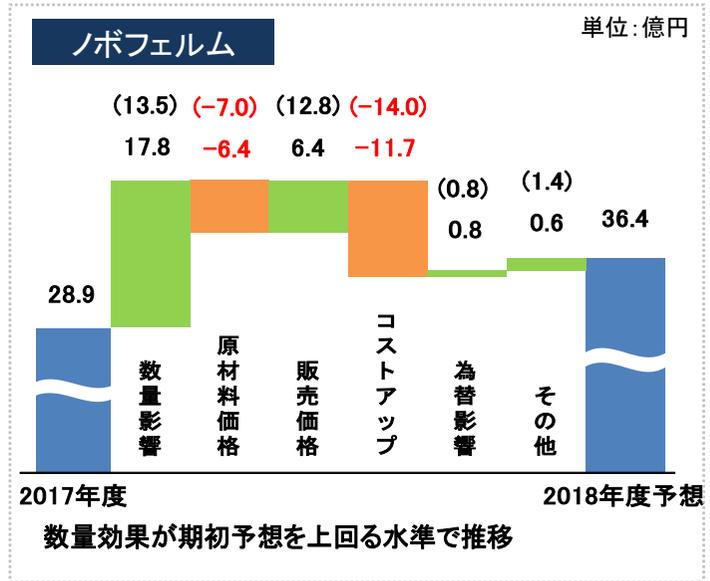
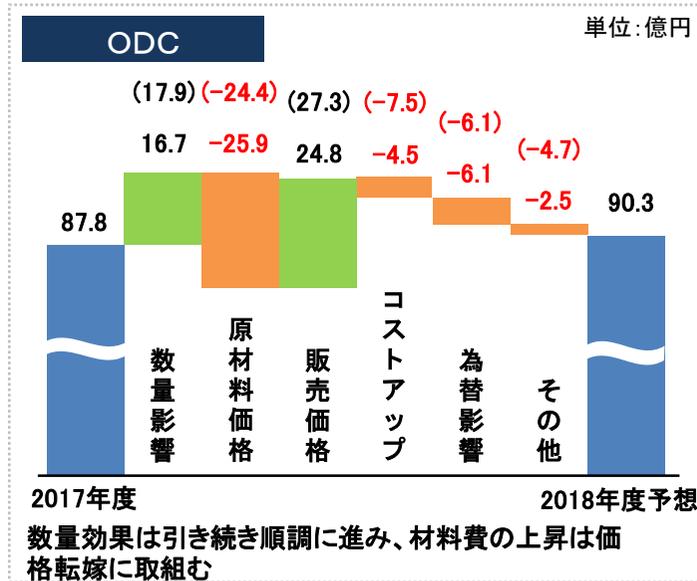
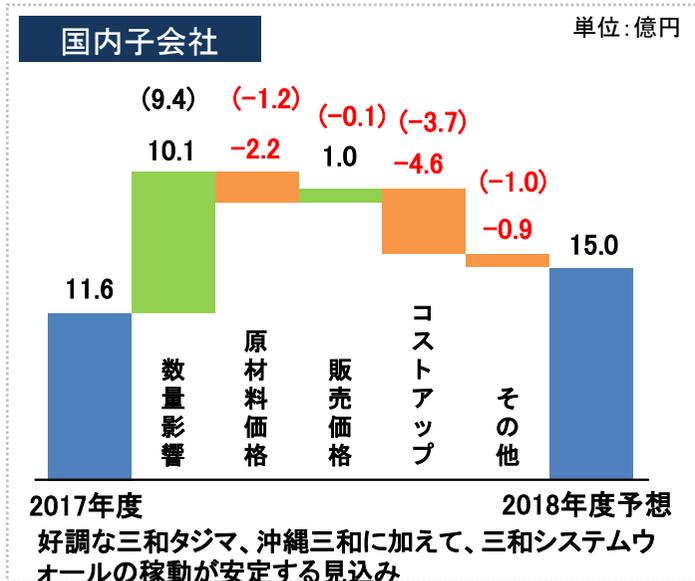
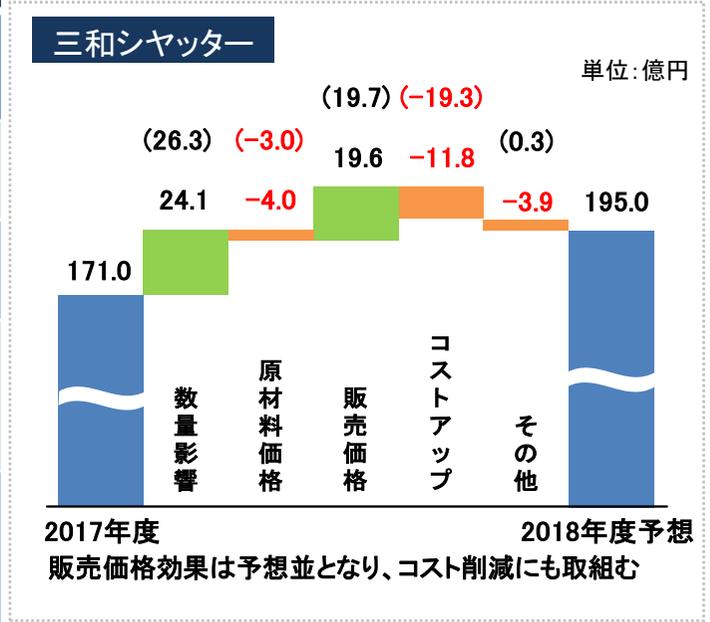


【】内は、17年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

《売上高》	17年度 実績	18年度 予想	前年比 (額)	前年比 (%)	ポイント
連結	3,857億円	4,070億円 【4,130億円】	+213億円 【+273億円】	+5.5 【+7.1】	為替影響により▲60億円
三和シャッター ※25ページ参照	1,874億円	1,970億円	+96億円	+5.1	①軽量シャッターは、住宅・小型倉庫が増加し+5.9% ②重量シャッターは、工場・倉庫の数量増により+11.1% ③ビルマンションドアは、オフィス建設が進捗し+3.1% ④メンテサービスは、法定検査が大きく伸び+17.6% ⑤間仕切は、大型オフィス向けが増加し+1.9%
国内子会社	325億円	368億円	+43億円	+13.2	三和タジマおよび沖縄三和が牽引、また三和システムウォールも増収を確保する見込み
ODC (米国) ※26ページ参照 為替レート(\$)	1,128億円 \$1,007M (112.04円)	1,127億円 \$1,073M (105.00円)	▲1億円 +\$66M	▲0.1 +6.6	①ドアは、住宅市場が堅調を維持し、設備投資も堅調が見込まれることから+7.5% ②施工サービスは、米国国内部門の不振が長引き▲0.8% ③開閉機は、リテールチャネル・プロチャネルとも好調を維持し+10.8% ④自動ドアは、サービス事業が回復し+6.3% ⑤車両ドアは、競争激化が収まらず▲7.5%
ノボフェルム (欧州) ※27ページ参照 為替レート(€)	650億円 €511M (127.22円)	720億円 €554M (130.00円)	+71億円 +€43M	+10.9 +8.5	①ヒンジドアは、東欧・中東などの受注拡大により+6.5% ②ガレージドアは、ドイツ、フランス等の市場回復が鈍化するも、顧客サービス向上策が奏功し+4.3% ③産業用ドアは、ドックレベラーの好調およびBGS買収効果もあり+12.9%

《営業利益》	17年度実績	率 (%)	18年度予想	率 (%)	前年比(額)	前年比 (%)
連結	283.2億円	7.3	315.0億円 【320.3億円】	7.7	+31.8億円 【+37.1億円】	+11.2 【+13.1】
三和シャッター	171.0億円	9.1	195.0億円	9.9	+24.0億円	+14.0
国内子会社	11.6億円	3.6	15.0億円	4.1	+3.4億円	+29.2
ODC (米国) 為替レート(\$)	87.8億円 \$78.3M (112.04円)	7.8	90.3億円 \$86.0M (105.00円)	8.0	+2.5億円 +\$7.7M	+2.9 +9.8
ノボフェルム (欧州) 為替レート(€)	28.9億円 €22.7M (127.22円)	4.4	36.4億円 €28.0M (130.00円)	5.1	+7.5億円 +€5.3M	+26.1 +23.4

【 】内は、17年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。
()内は期初予想



■ 第二次3ヵ年計画重点方針の進捗

基幹商品の利益確保と多品種化による成長

1. 基幹商品の取組み

三和シャッターの重点課題への取組み

- ・受注 ⇒ 2Qに入り前年対比においてプラス転換
下期には大型物件の受注が回復する見込み
- ・コスト ⇒ 今期の材料費は落ち着いた動きであるものの、物流費・取付工事費などは上昇傾向にあり、引き続き全社をあげたコスト削減および製品価格への転嫁に取り組む
- ・台風 ⇒ 自然災害の多発によりシャッター等の点検・修理依頼が多数寄せられており、全社をあげて対応中

2. 多品種化の推進

シャッター、ドアに続く多品種化商品の育成

- ・間仕切 ⇒ 三和システムウォールと国内グループの製販連携が徐々に効果を出しつつある
- ・環境建材 ⇒ 防水製品に脱着式簡易アルミ防水板「ミリオンガード」などラインナップ追加
- ・窓製品 ⇒ HEMS仕様の窓シャッターに、外部操作機能とAIスピーカーによる音声操作機能を追加

3. 防火設備の検査・報告制度

今年度は経過措置(2016-2018)最終年度

	2016	2017	2018	
			上期実績	通期予想
メンテ・サービス受注額	(+7.6%) 248億円	(+11.9%) 278億円	(+12.4%) 149億円	(+17.0%) 325億円

上期実績は予想以上に順調に推移した。法定検査は、正式運用が開始する2019年度には検査が更に増加する見込み

4. 生産性向上への取組み

時間当たりの利益生産性改善の取組み

- ・部門間連携による改善
ex) 情報共有による繁忙期の安定供給および閑散期の受注確保戦略
・バラ図連携によるコスト低減
- ・業務改革による改善
ex) システム導入による工程管理能力の向上、業務の平準化
・工法改善による施工の省力化
(シャッター一体工法、火無し工法等)

コア事業拡大とともに基盤強化による成長

1. ドア部門の拡大と収益性改善

■ 販売チャネル強化

① 商業用ドア拡販

- ・代理店に同行し、エンドユーザーを積極訪問
- ・設計事務所向けプレゼンを各地で開催

② 改築用ガレージドアの拡販

- ・代理店販売支援のためBtoC強化ツールを提供

③ 大都市圏での売上拡大

- ・大都市圏の代理店、販売店への販売支援強化

<2018年上期実績>

商業用ドア売上 : + 8.1% (前年比)

ガレージドア売上 : +10.8% (前年比)

■ 原材料価格上昇への対応

- ・米政権の貿易施策が影響し、2018年も鋼材価格は上昇。ASD(ドア事業)では1月、6月に値上げ実施

■ 新ERP導入の進捗

- ・シャッター主力工場(Lewistown)に導入済
- 2021年までにASD全体へ導入見込み

2. 川下事業戦略

■ ISD(施工・サービス部門:米国直販店+カナダ事業会社)

- ・米国内は主力のビルダー施工事業は堅調に推移するも、一部大型拠点での商業用およびサービス受注が弱く課題を残した。
- ・カナダ(CDS)は、市況回復に伴い商業用およびサービス事業回復。本年買収したLUX社との統合計画も順調に進捗。

■ 自動ドアサービス事業の進捗

- ・営業/サービス人員増員し、サービス事業強化中

3. 開閉機事業(ジニー)の拡大

■ 数量・収益性とも改善

- ・ホームセンター大手へのキャンペーンなど積極的な対応により、リテール向け売上高が大きく回復
- ・米中間の対外貿易政策の影響が一部部材で顕在化 ⇒ 影響を見極める一方、中国以外からも調達検討

『NF3.0』による重点商品を軸にした利益ある成長基盤の確立

<p>1. ヒンジドアの拡販</p>	<p>プロジェクト・セールス強化によるヒンジドア拡販</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.南欧市場の回復、輸出案件の受注増加効果もあり順調に拡大 2.PJ専属組織・現場管理組織を設置し顧客との更なる関係強化に取組中(ドイツ)
<p>2.産業用ドア事業の拡大</p>	<p>アルファ製品およびドック製品を核とした産業用事業拡大</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.セクショナルドアの生産能力拡大のため、Alpha社工場(オランダ)の拡張を 実行中、予定通り2019年1Qから稼働 2.欧州での物流建設需要の高まりを受け、ドックレベラー生産は順調に拡大 3.スペインでの産業用製品生産能力拡大のため、Alsal工場増築および設備投資 を実行中、2019年1Qから稼働開始予定 4.2016年に買収したノルスード社(フランス)および、2018年1月に買収したポルトン・ゲート・サービス社(英国)における統合計画は順調に進捗
<p>3.セクショナル・ガレージドアのシェア拡大</p>	<p>欧州市場が良好であり、業績も順調</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.フランス、オランダは好調に推移、ドイツ、イギリスは競合の攻勢に苦戦するも 主要顧客の店内シェア拡大施策等に取り組みシェアを確保 2.短納期対応やWebマーケティング等顧客サービス向上施策を積極推進

	2017年度		2018年度	
	通期実績	上期実績	期初予想	修正予想
売上高	94億円	37億円	112億円	100億円
営業利益	1.0億円	▲1.6億円	3.8億円	0.3億円

2018年7月に中国事業部とアセアンを中心とするアジア事業部に分割し、各事業部でスピーディーな事業基盤確立・拡大に取り組む

※31ページ参照

下記6社は持分法投資損益対象。ただし、上記数値は当社持分ではなく6社単純合計

【中国事業部】 上海宝産三和、NF上海、安和金属(台湾)、三和香港

2018年度上期実績

NF上海は事業再構築中。まず生産体制の再構築を優先。宝産三和は人件費の増加、競争激化による売価の低下により増収ながら減益。物流製品のコストダウンにより競争力の向上を図る。三和香港は増収ながら減益、鋼材の値上がり及び人件費の増加が影響。安和金属(台湾)は増収増益。

2018年度通期見通し

NF上海の事業再構築は予定どおり進捗。生産体制の再構築により生産能力、生産性を向上させ、販売チャネルの再構築により優良顧客の獲得と利益率の改善を狙う。宝産三和は増収減益の見通し。活発化している物流案件に注力。三和香港は増収増益の見通しで順調に推移。安和金属は利益の良い物件の売上が進み増益を確保する見通し。

【アジア事業部】 ビナサンワ(ベトナム)、ドンバンNF(韓国)

2018年度上期実績

ビナサンワ(ベトナム)は日系物件に続き、ローカル物件においても競争が激化、また、今期は核となる大型物件も無く、減収減益。ドンバン(韓国)は増収ながら利益率のいい輸出案件の減少により減益だが、引き続きアジア事業の業績を牽引。

2018年度通期見通し

ビナサンワは減収減益見通し。価格競争力のある製品の投入およびローカルゼネコンへの取組により来年度の回復を見込む。ドンバンは増収増益の見通し。韓国国内の防火ドアが好調。10月29日にインドネシアのサンワマス社への増資を実施、当社が過半数を取得し、子会社化。なお、同社の業績は上記数値には含まず。

グローバルベースの商品開発・展開

グループ内の技術的ノウハウを生かした商品開発を推進

- ・ ODC（米国）が中心となり、高速スパイラルシャッターを開発。デザインレビューにはドイツ・オランダからもエンジニアが参加し、製品の完成につなげた。（11月より北米で発売開始）
 今後は欧州・アジアへの展開も検討。

【初年度発売目標：1百万ドル】

- ・ 中国を中心とするアジア地域で近年要求されている防火商品の遮熱性について、すでに商品化が進んでいるヨーロッパのノウハウを活用するため、NF（ドイツ）と技術情報をシェア。
- ・ 日本市場の要求仕様に合わせたリモコンを日米間で共同開発
 すでに導入しているODC製住宅ガレージドア用開閉機（Genieブランド）と合わせて10月より順次発売。



RapidView



ガレージドア用開閉機

グループ調達活動の拡大

グループ調達会社の三和グローバル調達センター（SGPC）を活用して、中国を中心とした低コスト国の調達を推進中

【2018年上期実績 28百万ドル】

グローバル営業ネットワーク

グループ内の商品ラインナップを生かした営業活動を推進

- ・ 各社のBS/UL認定シャッター・ドア
- ・ NFの高速メタルドア「Novospeed Thermo」



Novospeed Thermo

■ 財務ハイライト

1. B/Sの状況

(百万円)

	2017年 9月末	比率	前年同期比 増減額	2018年 9月末	比率	前年同期比 増減額
流動資産	184,055	58.2%	16,766	194,646	58.8%	10,591
現金・現金同等物	51,805	16.4%	13,058	50,151	15.2%	-1,654
売掛金等、在庫	126,969	40.1%	12,361	138,554	41.9%	11,585
固定資産	132,339	41.8%	16,624	136,344	41.2%	4,005
投資有価証券	31,042	9.8%	6,994	29,064	8.8%	-1,978
総資産	316,395		33,390	330,990		14,595
有利子負債	71,156	22.5%	7,859	68,857	20.8%	-2,299
(D/Eレシオ)	0.51			0.46		
その他負債	106,519	33.7%	8,123	111,338	33.6%	4,819
純資産	138,720	43.8%	17,408	150,795	45.6%	12,075
為替調整勘定	9,359		5,527	8,371		-988

■ 売上増加による

■ 銀行借入れ一部返済

2. 特別損益の状況

(百万円)

	17年度実績	18年度		
		上期実績	通期見通し	期初予想
固定資産処分損	▲181	▲36	▲90	0
投資有証売却損、評価損	▲5	▲1	▲1	0
子会社事業再構築	▲110	▲122	▲330	▲330
その他	▲2	▲37	▲274	▲320
特別損失計	▲298	▲196	▲695	▲650
特別利益	354	45	45	0
特別損益計	56	▲151	▲650	▲650

(百万円)

3. キャッシュフロー

	2017年9月	2018年9月	前年増減	2018年度 予想
税金等調整前当期純利益	8,936	9,097	161	30,350
減価償却費	3,595	3,856	261	8,441
のれん償却	777	781	4	1,470
法人税等の支払額	-4,948	-5,098	-150	-8,514
運転資本	1,127	-815	-1,942	-5,029
その他	3,715	612	-3,103	-564
営業活動によるCF	13,202	8,433	-4,769	26,154
投資活動によるCF	-6,098	-7,306	-1,208	-21,587
FCF(営業CF+投資CF)	7,104	1,127	-5,977	4,567
財務活動によるCF	-11,534	-8	11,526	-8,760
現金・現金同等物の期末残	51,805	50,151	-1,654	45,070

■フリー・キャッシュフロー配分方針

配当支払いおよび償還期を迎えた有利子負債返済を除いた実質FCFは、戦略投資(M&A、戦略的設備投資)に優先配分する。ただし、戦略投資案件が少なく、資金ポジションが過剰になった場合は、株主還元について具体的に検討する。(方針に変更なし)

4. 株主還元について

①配当

■2018年度配当見通し

・期初予想通り2円増配の32円予想(中間16円、下期16円)

※配当性向: 35%を目安

②自己株

■この数年の自己株取得状況

2014年度、2015年度、2017年度にそれぞれ50億円の自己株取得を実行し、取得後に同等額を消却済み

◆ 参考資料

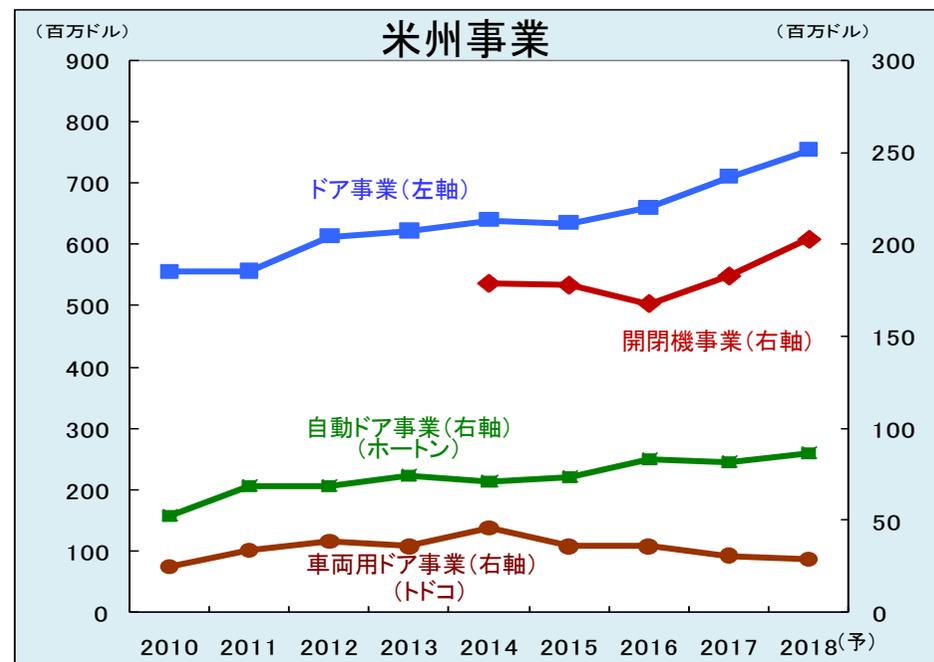
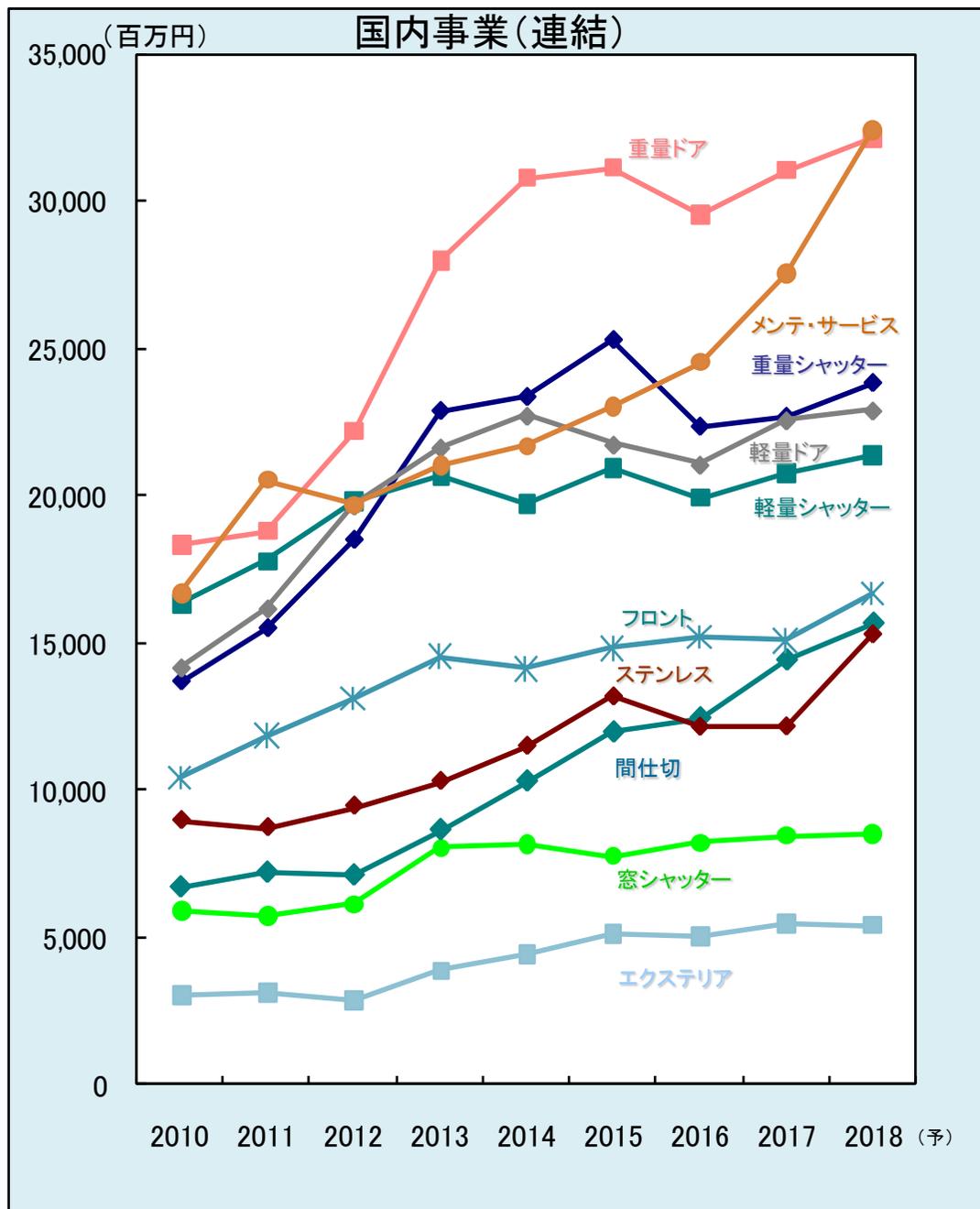


参考資料1. セクター別連結業績の概要

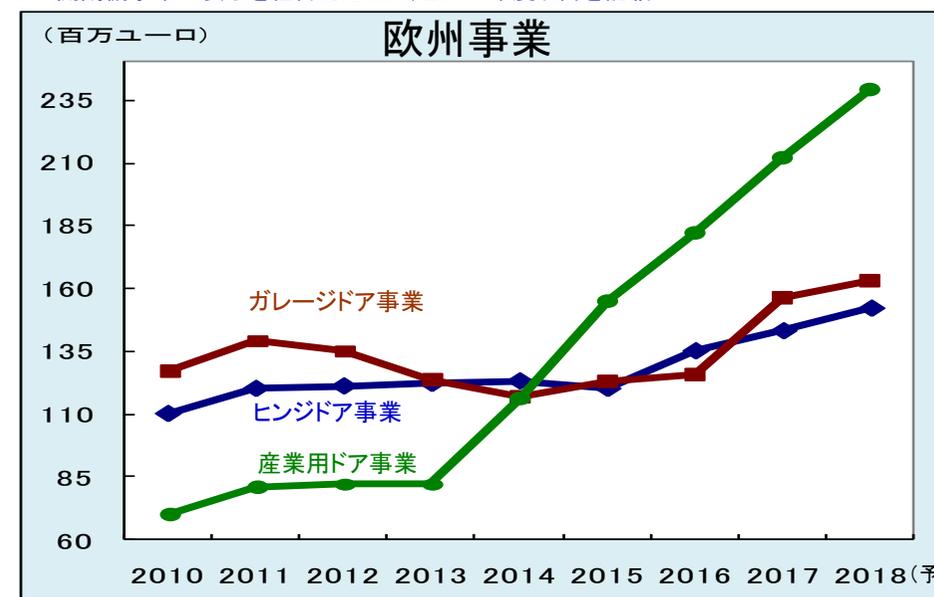
(百万円、千ドル、千ユーロ)

	2017年度									2018年度															
	第2四半期累計			第3・第4四半期合計			通期			第2四半期累計			第3・第4四半期合計(予想)			通期(修正予想)									
	(\$112.14 €122.22)	利益率	前年 増減率	利益率	前年 増減率	(\$112.04 €127.22)	利益率	前年 増減率	期初予想 (@105.00 @130.00)	(@108.50 @130.65)	利益率	前年 増減率	利益率	前年 増減率	期初予想 (\$105.00 €130.00)	(@105.00 @130.00)	利益率	前年 増減率							
売上高	173,125		(7.9)		212,547		(9.9)		385,673		(9.0)		183,000	183,911		(6.2)		223,088		(5.0)		407,000	407,000		(5.5)
[前年為替適用]														[183,453]		[6.0]		[229,561]		(8.0)		[413,014]		[7.1]	
三和シャッター工業	80,519		(7.0)		106,868		(5.8)		187,388		(6.3)		83,900	83,205		(3.3)		113,794		(6.5)		197,000	197,000		(5.1)
その他国内子会社	14,247		(6.0)		18,217		(6.8)		32,464		(6.5)		15,520	15,019		(5.4)		21,740		(19.3)		36,760	36,760		(13.2)
ODC(米国)	\$474,502		(6.1)		\$532,417		(6.3)		\$1,006,919		(6.2)		\$510,000	\$513,951		(8.3)		\$559,048		(5.0)		\$1,073,000	\$1,073,000		(6.6)
	53,210		(6.4)		59,604		(10.9)		112,815		(8.7)		53,550	55,763		(4.8)		56,901		(△4.5)		112,665	112,665		(△0.1)
ノボフェルム(欧州)	€ 248,160		(18.2)		€ 262,474		(12.7)		€510,634		(15.3)		€ 270,000	€ 276,304		(11.3)		€ 277,695		(5.8)		€ 554,000	€554,000		(8.5)
	30,330		(16.2)		34,632		(26.8)		64,962		(21.6)		35,100	36,099		(19.0)		35,920		(3.7)		72,020	72,020		(10.9)
営業利益	9,045	5.2	(13.4)		19,277	9.1	(4.4)		28,322	7.3	(7.1)		9,250	9,741	5.3	(7.7)		21,758	9.8	(12.9)		31,500	31,500	7.7	(11.2)
[前年為替適用]														[9,772]		[8.0]		[22,255]		(15.4)		[32,028]		[13.1]	
三和シャッター工業	5,614	7.0	(8.4)		11,489	10.8	(0.2)		17,104	9.1	(2.8)		5,650	5,435	6.5	(△3.2)		14,064	12.4	(22.4)		19,500	19,500	9.9	(14.0)
その他国内子会社	195	1.4	(△36.3)		966	5.3	(9.7)		1,161	3.6	(△2.1)		360	18	0.1	(△90.6)		1,481	6.8	(53.4)		1,500	1,500	4.1	(29.2)
ODC(米国)	\$27,621		(24.2)		\$50,726		(2.9)		\$78,348		(9.5)		\$31,000	\$32,123		(16.3)		\$53,876		(6.2)		\$86,000	\$86,000		(9.8)
	3,097	5.8	(24.6)		5,680	9.5	(6.3)		8,778	7.8	(12.1)		3,255	3,485	6.3	(12.5)		5,544	9.7	(△2.4)		9,030	9,030	8.0	(2.9)
ノボフェルム(欧州)	€ 7,571		(6.9)		€ 15,114		(36.8)		€22,686		(25.1)		€ 9,000	€ 10,136		(33.9)		€ 17,863		(18.2)		€ 28,000	€28,000		(23.4)
	925	3.0	(5.0)		1,960	5.7	(50.1)		2,886	4.4	(31.9)		1,170	1,324	3.7	(43.1)		2,315	6.4	(18.1)		3,640	3,640	5.1	(26.1)
経常利益	8,798	5.1	(22.1)		19,099	9.0	(5.7)		27,898	7.2	(10.4)		8,800	9,248	5.0	(5.1)		21,751	9.7	(13.9)		31,000	31,000	7.6	(11.1)
[前年為替適用]														[9,277]		[5.4]		[22,218]		(16.3)		[31,495]		[12.9]	
三和シャッター工業	5,705	7.1	(8.5)		11,581	10.8	(0.2)		17,286	9.2	(2.8)		5,730	5,573	6.7	(△2.3)		14,076	12.4	(21.5)		19,650	19,650	10.0	(13.7)
その他国内子会社	220	1.5	(△34.5)		999	5.5	(10.7)		1,219	3.8	(△1.6)		380	61	0.4	(△72.2)		1,478	6.8	(48.0)		1,540	1,540	4.2	(26.3)
ODC(米国)	\$26,180		(22.0)		\$49,153		(5.2)		\$75,333		(10.5)		\$28,000	\$30,118		(15.0)		\$50,881		(3.5)		\$81,000	\$81,000		(7.5)
	2,935	5.5	(22.4)		5,504	9.2	(8.8)		8,440	7.5	(13.2)		2,940	3,267	5.9	(11.3)		5,237	9.2	(△4.9)		8,505	8,505	7.5	(0.8)
ノボフェルム(欧州)	€ 6,710		(11.7)		€ 14,369		(43.1)		€21,079		(31.3)		€ 8,500	€ 9,560		(42.5)		€ 17,439		(21.4)		€ 27,000	€27,000		(28.1)
	820	2.7	(9.7)		1,861	5.4	(56.6)		2,681	4.1	(38.5)		1,105	1,249	3.5	(52.3)		2,260	6.3	(21.4)		3,510	3,510	4.9	(30.9)
持分法適用会社投資損益	△109		(+)		99		(64.7)		△10		(+)		△190	△352		(-)		△15		(-)		140	△368		(-)
親会社株主に帰属する当期純利益	5,726	3.3	(43.0)		12,554	5.9	(△3.9)		18,280	4.7	(7.1)		5,400	5,933	3.2	(3.6)		14,666	6.6	(16.8)		20,600	20,600	5.1	(12.7)
[前年為替適用]														[5,956]		[4.0]		[15,026]		(19.7)		[20,982]		[14.8]	
三和シャッター工業	3,800	4.7	(6.1)		8,066	7.5	(△2.6)		11,867	6.3	(0.0)		3,770	3,682	4.4	(△3.1)		9,677	8.5	(20.0)		13,360	13,360	6.8	(12.6)
その他国内子会社	140	1.0	(△25.2)		642	3.5	(△3.0)		783	2.4	(△7.9)		240	△9	△0.1	(-)		929	4.3	(44.6)		920	920	2.5	(17.5)
ODC(米国)	\$16,841		(21.4)		\$28,461		(△6.5)		\$45,303		(2.2)		\$21,000	\$21,486		(27.6)		\$39,513		(38.8)		\$61,000	\$61,000		(34.6)
	1,888	3.5	(21.7)		3,187	5.3	(△3.4)		5,075	4.5	(4.7)		2,205	2,331	4.2	(23.4)		4,073	7.2	(27.8)		6,405	6,405	5.7	(26.2)
ノボフェルム(欧州)	€6,402		(229.0)		€ 9,983		(55.5)		€16,385		(95.9)		€5,800	€6,543		(2.2)		€ 10,457		(4.7)		€17,000	€17,000		(3.7)
	782	2.6	(223.3)		1,302	3.8	(69.7)		2,084	3.2	(106.6)		754	854	2.4	(9.3)		1,355	3.8	(4.1)		2,210	2,210	3.1	(6.0)
持分法適用会社投資損益	△109		(+)		99		(64.7)		△10		(+)		△190	△352		(-)		△15		(-)		140	△368		(-)

1. 2018年度の「」内は、前年の為替換算レートを適用した場合の数値であります。
2. 数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。
3. 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用しています。
4. 上記には、三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しません。



※ドア事業には施工・サービス部門(ISD)を含む
 ※開閉機事業の表示を組替えたため、2014年度以降を記載





参考資料3. 日本: 製品別受注高・売上高 (三和シャッター工業)

(百万円・%)

		2017年度 (H29年度)									2018年度 (H30年度)																				
		上 期			下 期			通 期			上 期 (実績)			下 期 (予想)			通 期 (予想)														
		受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比										
シャッター製品	軽 量	(△0.2)	(1.9)	13,859	13,671	17.0	(7.3)	(8.1)	14,288	14,571	13.6	(3.5)	(5.0)	28,148	28,242	15.1	(10.8)	(4.3)	15,350	14,262	17.1	(6.7)	(7.3)	15,249	15,637	13.7	(8.7)	(5.9)	30,600	29,900	15.2
	重 量	(△4.5)	(4.8)	17,631	14,974	18.6	(4.7)	(8.3)	17,832	20,312	19.0	(△0.1)	(6.8)	35,464	35,286	18.8	(9.5)	(7.7)	19,297	16,120	19.4	(20.6)	(13.6)	21,502	23,079	20.3	(15.0)	(11.1)	40,800	39,200	19.9
	小 計	(△2.7)	(3.4)	31,491	28,645	35.6	(5.9)	(8.2)	32,121	34,883	32.6	(1.5)	(6.0)	63,612	63,529	33.9	(10.0)	(6.1)	34,648	30,382	36.5	(14.4)	(11.0)	36,751	38,717	34.0	(12.2)	(8.8)	71,400	69,100	35.1
シャッター関連	OSD	(△1.0)	(4.4)	3,376	3,143	3.9	(△1.0)	(△0.7)	3,483	3,725	3.5	(△1.0)	(1.6)	6,859	6,868	3.7	(3.5)	(△1.7)	3,495	3,091	3.7	(12.1)	(10.3)	3,904	4,108	3.6	(7.9)	(4.8)	7,400	7,200	3.7
	その他	(△0.4)	(1.4)	5,702	4,984	6.2	(2.0)	(5.7)	6,165	6,730	6.3	(0.8)	(3.8)	11,867	11,714	6.3	(13.8)	(7.3)	6,837	5,629	6.8	(13.7)	(8.8)	7,062	7,270	6.4	(13.7)	(8.2)	13,900	12,900	6.5
	小 計	(△0.4)	(1.4)	9,078	8,128	10.1	(2.0)	(5.7)	9,648	10,455	9.8	(0.8)	(3.8)	18,726	18,583	9.9	(13.8)	(7.3)	10,332	8,720	10.5	(13.7)	(8.8)	10,967	11,379	10.0	(13.7)	(8.2)	21,300	20,100	10.2
ドア製品	ビル・マンション	(0.7)	(10.3)	29,344	21,471	26.7	(△20.5)	(4.0)	26,103	33,133	31.0	(△10.5)	(6.4)	55,447	54,604	29.1	(△12.3)	(0.6)	25,741	21,598	26.0	(21.3)	(4.7)	31,658	34,701	30.5	(3.5)	(3.1)	57,400	56,300	28.6
	住 宅	(2.6)	(2.6)	2,261	2,261	2.8	(6.3)	(6.2)	2,472	2,471	2.3	(4.5)	(4.5)	4,733	4,732	2.5	(△1.1)	(△3.5)	2,237	2,180	2.6	(△12.5)	(△14.3)	2,162	2,119	1.9	(△7.1)	(△9.1)	4,400	4,300	2.2
	小 計	(0.8)	(9.6)	31,606	23,732	29.5	(△18.7)	(4.1)	28,575	35,604	33.3	(△9.5)	(6.2)	60,181	59,336	31.7	(△11.5)	(0.2)	27,978	23,779	28.6	(18.4)	(3.4)	33,821	36,820	32.4	(2.7)	(2.1)	61,800	60,600	30.8
窓 製 品	(5.1)	(5.0)	4,454	4,423	5.5	(1.8)	(2.0)	4,619	4,645	4.3	(3.4)	(3.5)	9,073	9,068	4.8	(1.9)	(△1.1)	4,538	4,374	5.3	(3.1)	(3.9)	4,761	4,825	4.2	(2.5)	(1.4)	9,300	9,200	4.7	
エクステリア製品	(3.4)	(8.3)	2,496	2,454	3.0	(△10.0)	(3.0)	2,379	2,644	2.5	(△3.6)	(5.5)	4,875	5,098	2.7	(△16.7)	(△11.9)	2,079	2,162	2.6	(14.3)	(7.3)	2,720	2,837	2.5	(△1.5)	(△1.9)	4,800	5,000	2.5	
その他の製品	間仕切製品	(4.8)	(2.7)	6,867	5,006	6.2	(△14.3)	(9.5)	5,634	8,143	7.6	(△4.8)	(6.8)	12,501	13,150	7.0	(△3.3)	(△7.8)	6,641	4,616	5.5	(43.0)	(7.9)	8,058	8,783	7.7	(17.6)	(1.9)	14,700	13,400	6.8
	ステンレス製品	(13.5)	(△2.5)	3,677	2,504	3.1	(4.6)	(8.0)	4,056	4,564	4.3	(8.6)	(4.1)	7,734	7,068	3.8	(35.7)	(55.9)	4,990	3,904	4.7	(18.5)	(△1.5)	4,809	4,495	4.0	(26.7)	(18.8)	9,800	8,400	4.3
	フロント製品	(27.6)	(43.4)	1,279	1,093	1.4	(△4.8)	(16.5)	1,307	1,456	1.4	(8.9)	(26.7)	2,587	2,550	1.4	(△3.8)	(16.5)	1,231	1,274	1.5	(27.6)	(4.7)	1,668	1,525	1.3	(12.1)	(9.8)	2,900	2,800	1.4
	自動ドアエンジン	(8.1)	(4.1)	1,586	1,360	1.7	(△2.7)	(3.5)	1,648	1,822	1.7	(2.3)	(3.8)	3,234	3,182	1.7	(△0.4)	(7.3)	1,579	1,459	1.8	(10.4)	(6.5)	1,820	1,940	1.7	(5.1)	(6.8)	3,400	3,400	1.7
	その他	(7.5)	(15.4)	2,529	3,170	3.9	(△8.5)	(6.1)	2,385	2,648	2.5	(△0.9)	(9.7)	4,914	5,819	3.1	(7.0)	(4.9)	2,616	2,530	3.0	(28.7)	(3.1)	2,983	2,469	2.2	(17.5)	(3.9)	5,600	5,000	2.5
	小 計	(7.5)	(15.4)	15,940	13,135	16.3	(△8.5)	(6.1)	15,032	18,635	17.4	(△0.9)	(9.7)	30,972	31,771	17.0	(7.0)	(4.9)	17,059	13,785	16.6	(28.7)	(3.1)	19,340	19,214	16.9	(17.5)	(3.9)	36,400	33,000	16.8
合 計	(0.8)	(7.0)	95,067	80,519	100.0	(△6.3)	(5.8)	92,375	106,868	100.0	(△2.8)	(6.3)	187,443	187,388	100.0	(1.7)	(3.3)	96,637	83,205	100.0	(17.3)	(6.5)	108,362	113,794	100.0	(9.4)	(5.1)	205,000	197,000	100.0	
ビル建材部門	(△1.8)	(5.0)	58,907	45,369	56.3	(△12.5)	(4.5)	54,500	67,394	63.1	(△7.2)	(4.7)	113,408	112,763	60.2	(△0.9)	(3.2)	58,357	46,818	56.3	(21.7)	(4.9)	66,342	70,681	62.1	(10.0)	(4.2)	124,700	117,500	59.6	
店装建材部門	(0.4)	(4.0)	11,769	11,426	14.2	(4.2)	(6.5)	11,944	12,329	11.5	(2.3)	(5.3)	23,713	23,756	12.7	(8.5)	(4.6)	12,771	11,948	14.4	(5.7)	(3.4)	12,628	12,751	11.2	(7.1)	(4.0)	25,400	24,700	12.5	
住宅建材部門	(3.2)	(4.5)	9,493	9,422	11.7	(△1.4)	(2.6)	9,764	10,073	9.4	(0.8)	(3.5)	19,258	19,495	10.4	(△4.1)	(△5.2)	9,102	8,936	10.7	(0.3)	(△2.1)	9,797	9,863	8.7	(△1.9)	(△3.6)	18,900	18,800	9.5	
メンテ・サービス	(12.4)	(9.4)	13,219	12,179	15.1	(11.5)	(14.3)	14,549	15,128	14.2	(11.9)	(12.1)	27,769	27,307	14.6	(12.4)	(10.8)	14,863	13,491	16.2	(21.2)	(23.0)	17,636	18,608	16.4	(17.0)	(17.6)	32,500	32,100	16.3	
その他			1,677	2,121	2.6			1,617	1,943	1.8			3,294	4,065	2.2			1,542	2,010	2.4			1,957	1,889	1.7			3,500	3,900	2.0	
		金 額			金 額			通期増減額			金 額			金 額			通期増減額														
うち	手持残高	110,804			96,358			553			110,182			104,750			8,392														
	仕掛品	21,326			16,439			500			22,597			17,600			1,160														

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

《 ODC Group 業績》

(千USドル・%)

		2017年度						2018年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
製品別売上高	ドア	(8.2) 271,481	57.2	(10.3) 315,480	59.3	(9.3) 586,961	58.3	(9.7) 297,944	58.0	(5.6) 333,255	59.6	(7.5) 631,200	58.8
	施工サービス	(1.6) 58,624	12.4	(△0.5) 65,047	12.2	(0.5) 123,671	12.3	(0.8) 59,094	11.5	(△2.2) 63,606	11.4	(△0.8) 122,700	11.4
	開閉機	(10.5) 88,134	18.6	(7.4) 95,313	17.9	(8.8) 183,447	18.2	(11.4) 98,156	19.1	(10.3) 105,144	18.8	(10.8) 203,300	18.9
	自動ドア	(△1.8) 38,786	8.2	(△3.0) 43,030	8.1	(△2.4) 81,816	8.1	(9.6) 42,506	8.3	(3.4) 44,494	8.0	(6.3) 87,000	8.1
	車両ドア	(△9.1) 17,477	3.7	(△17.2) 13,547	2.5	(△12.8) 31,024	3.1	(△7.0) 16,251	3.2	(△8.1) 12,449	2.2	(△7.5) 28,700	2.7
売上高		(6.1) 474,502	100.0	(6.3) 532,417	100.0	(6.2) 1,006,919	100.0	(8.3) 513,951	100.0	(5.0) 559,048	100.0	(6.6) 1,073,000	100.0
営業利益		(24.2) 27,621	5.8	(2.9) 50,726	9.5	(9.5) 78,348	7.8	(16.3) 32,123	6.3	(6.2) 53,876	9.6	(9.8) 86,000	8.0
経常利益		(22.0) 26,180	5.5	(5.2) 49,153	9.2	(10.5) 75,333	7.5	(15.0) 30,118	5.9	(3.5) 50,881	9.1	(7.5) 81,000	7.5
親会社株主に帰属する 当期純利益		(21.4) 16,841	3.5	(△6.5) 28,461	5.3	(2.2) 45,303	4.5	(27.6) 21,486	4.2	(38.8) 39,513	7.1	(34.6) 61,000	5.7

1. ()内は前年増減率を示す。

《NF Group 業績》

(千ユーロ・%)

		2017年度						2018年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
			構成比										
製品別売上高	ヒンジドア	(3.3)		(8.6)		(6.0)		(7.7)		(5.4)		(6.5)	
		69,381	28.0	73,431	28.0	142,812	28.0	74,699	27.0	77,401	27.9	152,100	27.5
	ガレージドア	(23.6)		(23.4)		(23.5)		(5.4)		(3.2)		(4.3)	
		77,364	31.2	78,918	30.1	156,282	30.6	81,557	29.5	81,443	29.3	163,000	29.4
	産業用ドア	(26.4)		(8.6)		(16.5)		(18.4)		(7.9)		(12.9)	
		101,415	40.9	110,125	42.0	211,540	41.4	120,048	43.4	118,851	42.8	238,900	43.1
売上高		(18.2)		(12.7)		(15.3)		(11.3)		(5.8)		(8.5)	
		248,160	100.0	262,474	100.0	510,634	100.0	276,304	100.0	277,695	100.0	554,000	100.0
営業利益		(6.9)		(36.8)		(25.1)		(33.9)		(18.2)		(23.4)	
		7,571	3.1	15,114	5.8	22,686	4.4	10,136	3.7	17,863	6.4	28,000	5.1
経常利益		(11.7)		(43.1)		(31.3)		(42.5)		(21.4)		(28.1)	
		6,710	2.7	14,369	5.5	21,079	4.1	9,560	3.5	17,439	6.3	27,000	4.9
親会社株主に帰属する 当期純利益		(229.0)		(55.5)		(95.9)		(2.2)		(4.7)		(3.7)	
		6,402	2.6	9,983	3.8	16,385	3.2	6,543	2.4	10,457	3.8	17,000	3.1

1. IFRS基準で作成したものを日本基準に組替えて示す。
2. 上段()は前年増減率を示す。

主要経営指標の推移

主要経営指標(連結)	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 実績	2018年度	
								修正予想	期初予想
売上高 (百万円)	248,214	265,913	311,957	339,045	365,615	353,922	385,673	407,000	407,000
営業利益 (百万円)	8,855	14,174	20,649	26,334	26,870	26,440	28,322	31,500	31,500
親会社株主に帰属する純利益 (百万円)	3,297	7,182	10,161	12,857	14,627	17,070	18,280	20,600	20,600
売上高営業利益率 (百万円)	3.6%	5.3%	6.6%	7.8%	7.3%	7.5%	7.3%	7.7%	7.7%
ROE: 純利益/純資産(期首・期末平均)	3.8%	7.9%	9.6%	10.7%	11.4%	12.7%	12.7%	13.3%	13.3%
自己資本比率(期末)	37.7%	40.1%	40.4%	39.1%	41.7%	43.0%	45.2%	46.2%	47.1%
期末純資産 (百万円)	85,522	97,134	113,956	126,748	130,334	139,906	151,121	159,819	159,819
期末総資産 (百万円)	226,579	241,771	281,917	323,327	310,269	323,393	331,686	343,867	337,000
期末有利子負債 (百万円)	61,607	60,799	69,153	88,484	70,798	74,739	65,945	63,523	63,166
D/Eレシオ: 有利子負債/純資産 (倍)	0.72	0.63	0.61	0.70	0.54	0.53	0.44	0.40	0.40
SVA(Sanwa Value Added) (百万円)	-1,201	1,870	5,410	7,770	8,290	8,057	9,026	10,416	10,346
EPS: 1株純利益 (円)	13.7	29.9	42.4	54.1	63.1	74.6	80.9	91.6	91.6
発行済株式数(期中平均) (千株)	240,306	239,961	239,768	237,694	231,923	228,782	225,761	224,979	224,980

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVAの数値。

参考資料7. 設備投資額と減価償却費

《連結の設備投資額と減価償却費》

(百万円)

	2016年度		2017年度		2018年度(見通し)	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
設備投資額	3,067	8,096	4,248	11,383	6,818	11,302
三和ホールディングス	240	723	805	2,221	117	204
三和シャッター工業	748	2,616	1,231	2,705	1,086	2,140
国内連結子会社	81	124	97	653	227	429
為替レート ()内は千ドル表示	111.80 (\$11,475)	109.44 (\$22,818)	112.14 (\$13,923)	112.04 (\$30,154)	108.50 (\$19,573)	105.00 (\$42,150)
ODC	1,282	2,497	1,561	3,378	2,123	4,425
為替レート ()内は千ユーロ表示	124.36 (€5,733)	120.63 (€17,699)	122.22 (€4,526)	127.22 (€19,058)	130.65 (€24,976)	130.00 (€31,560)
Novoform	712	2,135	553	2,424	3,263	4,102
減価償却費	4,211	8,622	4,373	9,225	4,637	9,911
三和ホールディングス	236	479	230	474	264	502
三和シャッター工業	858	1,848	778	1,758	912	2,036
国内連結子会社	96	206	107	230	159	349
ODC	(\$13,727)	(\$27,915)	(\$14,145)	(\$28,791)	(\$14,094)	(\$31,000)
Novoform	1,534	3,055	1,586	3,225	1,529	3,255
のれん償却額	(€6,604)	(€14,097)	(€7,305)	(€15,198)	(€7,576)	(€17,680)
Novoform	821	1,700	892	1,933	989	2,298
のれん償却額	664	1,332	777	1,603	781	1,470
有形固定資産償却費	2,500	5,150	2,631	5,581	2,811	6,257
三和ホールディングス	235	477	229	472	263	500
三和シャッター工業	510	1,133	541	1,260	630	1,448
国内連結子会社	73	160	84	182	131	291
ODC	(\$9,313)	(\$18,912)	(\$9,608)	(\$19,621)	(\$9,191)	(\$21,200)
Novoform	1,041	2,069	1,077	2,198	997	2,226
のれん償却額	(€5,143)	(€10,853)	(€5,717)	(€11,534)	(€6,036)	(€13,780)
Novoform	639	1,309	698	1,467	788	1,791
無形固定資産償却費	1,711	3,472	1,741	3,643	1,825	3,653
三和ホールディングス	0	1	0	1	0	1
三和シャッター工業	347	715	236	498	282	588
国内連結子会社	23	46	23	47	28	57
ODC	(\$4,414)	(\$9,003)	(\$4,537)	(\$9,169)	(\$4,902)	(\$9,800)
Novoform	493	985	508	1,027	531	1,029
のれん償却額	(€1,461)	(€3,244)	(€1,588)	(€3,663)	(€1,540)	(€3,900)
Novoform	181	391	194	466	201	507
のれん償却額	664	1,332	777	1,603	781	1,470



株式会社LIXIL鈴木シャッターの株式取得に関する株式譲渡契約締結の決議について

三和ホールディングスは、2018年7月31日開催の取締役会において、株式会社LIXILが100%保有する株式会社LIXIL鈴木シャッターの全株式を取得することについて決議いたしました。なお、本件株式取得については、公正取引委員会による承認を前提としています。

本件により、当社グループの地域密着の販売網とLIXIL鈴木創業15年の歴史で培われた厚い顧客基盤を融合することで、大きなシナジー創出が期待できます。



～限られたスペースを有効活用し、スムーズに開閉～ トイレブース「Rブース TR40」を発売



三和シャッター工業は、トイレブース「Rブース TR40」を7月より発売しました。

R形状のスライド式曲面ドアを使用したことによりドアをスムーズに開閉することができるトイレブースです。弧を描くように動くドアはデッドスペースがなく、限られた空間を有効に活用できます。



～工事不要で簡単取付け～

脱着式簡易アルミ防水板「ミリオンガード」を発売

三和シャッター工業は、脱着式簡易アルミ防水板「ミリオンガード」を10月より発売しました。お客様の多様なニーズにお応えできるように、浸水高さ490mmまで対応できる防水板を新たにラインアップしました。



簡単な取付け方法、取付けたままで自動ドアの開閉が可能、事前の工事が不要です。
グループのシナジーを活かし、グループ会社の昭和建産で製造し、三和シャッター工業にて販売します。



大規模災害への支援について

三和ホールディングスおよび三和シャッター工業は、被災地および被災された方々の救済に役立てていただくため、下記の通り義援金を寄付いたしました。

- 「平成30年7月豪雨」 計500万円
寄付先：広島県広島市、東広島市、呉市
岡山県倉敷市、愛媛県西予市
- 「北海道胆振東部地震」 計200万円
寄付先：北海道

被災された方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

The Genuine. The Original.
OVERHEAD DOOR

～各国の文化を共有・交流～
ダイバーシティフェスティバルを開催



オーバーヘッドドア社では、7月に本社ダラスにおいてダイバーシティフェスティバルを開催しました。各国の出身者が自国の食べ物や文化を共有・交流することでダイバーシティの推進を目指すものです。今回は、日本・インド・ポーランド・ベトナム・オクラホマ州出身の従業員が出展しました。



～マシュケール工場にて記念式典を開催～
Novoferm France が創業60周年を迎えました

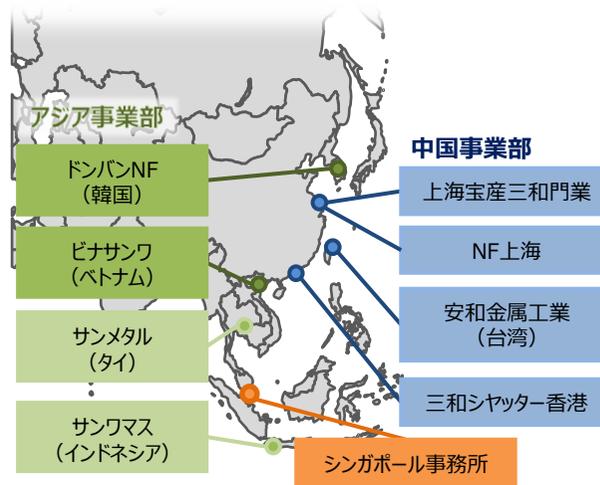


Novoferm Franceは、1958年に創業し60周年を迎えました。7月にはフランス北西部にあるマシュケール工場にて記念式典が開催されました。



式典後には従業員の家族を招いて、ミニトレインに乗って場内を巡る工場見学が行われました。

～中国・アジアに分割し、それぞれの事業拡大を推進～
シンガポールにマーケティング拠点を設置



7月1日より中国事業とアジア事業を分割し、アジア事業のマーケティング拠点として10月1日より、シンガポール事務所を設置しました。アジア事業は、今後高い成長が見込まれるエリアとしてシンガポール事務所を活用し、さらなる事業拡大を推し進めていきます。



～さらなるASEAN市場の拡大～
サンワマスの出資比率を51.02%に引き上げ

三和ホールディングスはシャッターの製造・販売会社であるインドネシアのサンワマスの出資比率を18.88%から51.02%に引き上げ、経営権を取得しました。これにより、成長著しいASEAN市場における事業拡大の加速および経営基盤の一層の強化を図ってまいります。

【サンワマス概要】
社名: サンワマス (PT SANWAMAS METAL INDUSTRY)
事業内容: シャッターの製造、販売
設立: 1996年12月
出資比率: 三和ホールディングス 51.02%、
PT Esti Pura Kencana (EPK社) 48.98%